

市政担当記者各位

クルーズ客船「飛鳥Ⅲ」が博多港に初入港します！ さらにクルーズ船として日本初となる海上でのLNG 燃料供給が実施されます！

郵船クルーズ㈱の34年ぶりとなる新造客船「飛鳥Ⅲ」が、7月14日（月）に博多港に初入港いたします。これを記念して福岡市港湾空港局、九州クルーズ振興協議会、（一社）博多港振興協会の主催で初入港歓迎式典を開催し、船側に記念品の贈呈等を行います。

同船はLNGを燃料として使用する環境配慮型のクルーズ船であり、当日はクルーズ船として日本初となる、海上でのLNG燃料供給も実施されます。（LNG燃料供給については別紙参照）

報道関係者の皆様におかれましては、本初入港歓迎式典とLNG燃料供給の取材を通じ、広報にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 日程

令和7年7月14日（月）の取材内容毎のスケジュールは下記の通り

内容	時間	場所
①飛鳥Ⅲ入港の様子 ②LNG燃料供給	7：30～8：30（8：30着岸予定） 9：00～10：00（10：00供給開始予定） 【受付】7：20～随時	中央ふ頭6号岸壁：博多区沖浜町24-25 【受付】中央ふ頭クルーズセンター正面玄関前
③初入港歓迎式典	10：00～10：20 【受付】9：30～9：45	中央ふ頭6号岸壁：博多区沖浜町24-25 （雨天時）中央ふ頭クルーズセンター内 【受付】中央ふ頭クルーズセンター正面玄関前
④LNG燃料供給の様子（※撮影のみ）	10：00～11：30 【受付】10：00～11：30	博多ポートタワー（展望室）：博多区築港本町14-1 【受付】博多ポートタワー1階

※④はLNG燃料供給の様子を対岸のポートタワー展望室から撮影するのみとなります。

飛鳥Ⅲの初入港及びLNG燃料供給についての取材は、①～②の時間帯で対応させていただきます。

【取材対応】福岡市港湾空港局、KEYS Bunkering West Japan(株)（LNG燃料供給船運航事業者）

2 申込方法

令和7年7月11日（金）17：00までに、別紙「取材申込書」を港湾空港局港湾企画課にメールまたはFAXでご送付ください。

3 留意事項

- （1）スケジュールは予定であり、天候その他の理由により変更となる場合があります。
- （2）営業運航開始前のため、船内の撮影はできません。
- （3）乗客・乗員へのインタビューはお断りします。

クルーズ客船「飛鳥Ⅲ」



4 本件に関する問い合わせ先

福岡市港湾空港局港湾企画課 黒瀬 電話：092-282-7238 / FAX：092-282-7772

(別紙)

クルーズ客船「飛鳥Ⅲ」への LNG 燃料供給(バンカリング)について ～クルーズ船への海上での LNG バンカリングは日本初～

7月14日(月)に博多港に寄港するクルーズ船「飛鳥Ⅲ」に、LNG バンカリング船「KEYS Azalea」を横付けし、LNG 燃料が供給されます。Ship to Ship 方式(注)による海上でのクルーズ船への LNG バンカリングの実施は、日本初となります。

「飛鳥Ⅲ」は環境負荷低減のため、日本のクルーズ船として初めて、重油・軽油・LNG(液化天然ガス)の計3種の燃料を使用できるトリフューエルエンジンや陸上電力受電設備を搭載しています。

(注) Ship to Ship 方式 : LNG バンカリング船と燃料供給を受ける船をホースで繋いで直接燃料を供給する方法

博多港では、LNG 燃料船等の環境配慮型船舶に対して入港料の減免を行うなど、港湾の脱炭素化を促進するカーボンニュートラルポートの形成を推進しております。

詳しい取り組みの詳細については、博多港 HP をご参照下さい。

(<https://www.city.fukuoka.lg.jp/kowan/keikaku/hakata-port/datsutanso.html>)

1. 日 時 令和7年7月14日(月) 10時開始～18時目途に終了予定
2. 場 所 中央ふ頭5号岸壁
3. 供給数量 150～200 トン程度
4. 今後の予定 定期的に実施の可能性あり(岸壁上のトラックからの供給も含む)
5. 対象船



船名	飛鳥Ⅲ
全長	230.0 メートル
全幅	29.8 メートル
総トン数	52,265 トン
使用する燃料	LNG、A重油、軽油
LNG タンク容量	560 m ³ (約 258 トン)

6. LNG バンカリング船



船名	KEYS Azalea
全長	82.4 メートル
全幅	18.2 メートル
総トン数	4,744 トン
使用する燃料	LNG、A重油
LNG 積載容量	3,500 m ³ (約 1,500 トン)

(参考) Ship to Ship 方式での LNG バンカリングの様子 (令和6年12月25日 下関港 石炭専用船向け)



問い合わせ先

○LNG バンカリングについて

福岡市港湾空港局港湾企画課 黒瀬

電話 :092-282-7238 / FAX :092-282-7772

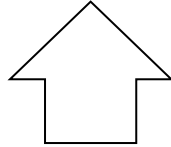
○カーボンニュートラルポートの形成に向けた取り組みについて

福岡市港湾空港局計画課 中村

電話 :092-282-7127 / FAX :092-282-7771

【写真提供】「飛鳥Ⅲ」郵船クルーズ株式会社

「LNG バンカリング船」KEYS Bunkering West Japan 株式会社



別 紙

福岡市港湾空港局港湾企画課行

E-mail : kowankikaku.PHB@city.fukuoka.lg.jp

そのまま FAX 送信してください。

FAX 番号 092-282-7772

7月14日（火）クルーズ船『飛鳥Ⅲ』初入港歓迎式典等取材申込書

団体名：
所在地：
取材希望：①飛鳥Ⅲ入港の様子 ②LNG 燃料供給 ③初入港歓迎式典 ④LNG 燃料供給の様子(※撮影のみ) ご希望の内容に○を付けてください。
放送予定日時・番組名： 掲載予定日・掲載誌名：

氏 名	電話番号	備 考

※当日は上記名簿と身分証明書を照合しますので、岸壁内に立ち入る方全員の職員証や免許証・パスポートなど顔写真付きの身分証明書をお持ちください。

※現時点で取材内容、質問事項等が決まっている場合、記載願います。(別添可、当日の追加質問可)

--

申込期限：令和7年7月11日（金）17:00迄